

特別講演

1. Nitta T: Surgery non-ischaemic ventricular tachycardia. The 23rd Association of Thoracic and Cardiovascular Surgeons of Asia. (Singapore). 2013.10
2. Nitta T, *et al.* (1st out of 11): AT after the Maze Procedure. The 5th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session. (Taipei, Taiwan ROC). 2012.10
3. Nitta T, *et al.* (1st out of 11): Surgery for Non-Ischemic Ventricular Tachycardia. The 5th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session. (Taipei, Taiwan ROC). 2012.10
4. Nitta T. Concomitant maze surgery. High technology and update on AF ablation and surgery. (Bangkok, Thailand). 2012.9
5. Nitta T. Best Practice in AF Surgery: The State of The Art. The 3rd CDI International Heart Symposium. (Krabi, Thailand). 2012.5
6. Nitta T, *et al.* (1st out of 8). Intraoperative Verification of Conduction Block in AF Surgery. The 19th Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery. (Phuket, Thailand). 2011.5
7. Nitta T. Intraoperative Mapping and Surgery for Ventricular Tachycardia. The 3rd Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session. (Jeju, Korea). 2010.10
8. Nitta T. Hybrid Therapy for Chronic AF. The 3rd Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session. (Jeju, Korea). 2010.10
9. Nitta T. AF surgery concomitant to other cardiac procedures. 2nd Asia Pacific Heart Rhythm Association. (Beijing, China). 2009.10
10. Nitta T. Intraoperative Verification of Conduction Block in AF surgery. The 5th Five-Continent International Symposium on Cardiovascular Disease. (Beijing, China). 2009.4
11. Nitta T. Map-guided Surgical Ablation. The 57th American College of Cardiology. (Chicago, IL, USA). 2008.3
12. Nitta T. Ablation Devices for AF Surgery in Japan. The 3rd Asia-Pacific Atrial Fibrillation Symposium. (Taipei, Taiwan ROC). 2007.10
13. Nitta T. Surgery for Atrial Fibrillation. The 66th Scientific Meeting of the Taiwan Surgical Association. (Kaohsiung, Taiwan ROC). 2007.3
14. Nitta T. Electrophysiological Mechanism of AF: Intraoperative Mapping Study. The 14th Asian Pacific Congress of Cardiology. (Singapore). 2004.1
15. Nitta T. Radial Procedure for AF: Why is this my choice? The 14th Asian Pacific Congress of Cardiology. (Singapore). 2004.1
16. Nitta T. Setting up an Optimal Program for AF Treatment in Your Hospital. The 14th Asian Pacific Congress of Cardiology. (Singapore). 2004.1
17. Nitta T. Radial Approach; Rationale and clinical results. The 5th Annual Symposium: 2003 Update in Coronary Artery Surgery. (Seoul, South Korea). 2003.11
18. Nitta T. Surgical Ablation of Atrial Fibrillation: The Radial Procedure. The 5th Taipei-Tokyo Joint Conference of Cardiac Arrhythmias. (Kaohsiung, Taiwan ROC). 2002.10
19. Nitta T. Surgery for Atrial Fibrillation: Radial Procedure to Prevent Thromboembolism. The 7th Arrhythmia Symposium. (Seoul, Korea). 2002.6
20. Nitta T. Interactions between the ICD and Pacemaker. The 5th International Seminar: Therapy for the Treatment of Ventricular Arrhythmias and ICD Patient Management. (San Diego, CA, USA). 2002.5
21. Nitta T. Visiting Professor: Surgical Management of Atrial Fibrillation – The Radial Incision Approach. St. Luke's Medical Center (Milwaukee, WI, USA). 2000.2
22. Nitta T. Return Cycle Mapping After Entrainment of Ventricular Tachycardia. The 3rd Taipei-Tokyo Cardiac Arrhythmia Joint Conference/Asian Pacific Conference on Cardiac Electrophysiology and Pacing (Hualien Taiwan). 1999.12
23. 新田 隆. 僧帽弁手術における合併症の予防と対策 第1回とかち帯広ハートセミナー 2013, 9

24. 新田 隆. Maze 手術のコツと落とし穴 山形不整脈外科講演会 & Wet Lab 2013, 8
25. 新田 隆. 心房細動の外科治療:メイズ手術から低侵襲手術まで 第 77 回東京心臓の会 2013, 6
26. 新田 隆. 心房細動手術:各 lesion の why and how 2013, 1
27. 新田 隆. 心房細動の外科治療 低侵襲手術からメイズ手術まで 第 4 回聖路加心血管セミナー 2012, 11
28. Nitta T, et al. (1st out of 8): Minimally Invasive Procedure for AF in Mitral Valve Disease. The 2nd AATS Mitral Conclave. 2012, 9
29. 新田 隆. 「不整脈の非薬物治療ガイドライン」2011年改訂版解説:外科治療, 27, 日本不整脈学会, 2012, 7
30. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 佐倉循環器疾患懇話会, 2012, 6
31. 新田 隆. より高い成功率のメイズ手術のために, KCJL 2012, 2012, 4
32. 新田 隆. 心房細動手術- 伝導ブロック作製における高周波と凍結凝固の比較, Meet the Expert in Kyusyu, 2012, 3
33. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 最新の不整脈外科治療, 2012, 2
34. 新田 隆. 先天性心疾患に合併する心房細動の外科治療, 第 6 回, 東日本先天性心臓外科手術手技研究会, 2011, 11
35. 新田 隆. 心房細動手術のコツと落とし穴. 不整脈講演会, 2011, 10
36. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 6 回 弘前不整脈治療セミナー, 2011, 10
37. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 周術期不整脈セミナー, 2011, 9
38. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 20 回 三山循環器カンファレンス, 2011, 9
39. 新田 隆. 心房細動の外科治療:術後心房性不整脈の予防と対策, 第 2 回, 千葉 Cardiovascular Surgery Research Meeting, 2011, 6
40. 新田 隆. 心房細動手術の落とし穴:難治例・無効例・限界例について, 阪神不整脈外科セミナー. 2011, 3
41. 新田 隆. 不整脈の外科治療, 第 10 回汎日本海ライブデモンストレーション. 2011, 2
42. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 三重循環器内科外科フォーラム. 2011, 1
43. 新田 隆. 心房細動手術の最近の動向. 荻窪の会 アカデミックミーティング. 2010, 11
44. 新田 隆. Pitfalls and knacks in AF Surgery, Kyusyu Arrhythmia Symposium 2010. 2010, 11
45. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 岐阜心臓血管外科セミナー. 2010, 10
46. 新田 隆. 不整脈外科治療およびデバイスの進歩, 筑波大学講演会, 2010, 9
47. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 6 回信濃町 Cardiovascular surgery 研究会, 2010, 7
48. 新田 隆. 心房細動手術のコツと落とし穴, 第 19 回東北心臓血管外科手術手技研究会, 2009, 11
49. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 11 回 京滋心臓血管外科セミナー, 2009, 10
50. 新田 隆. 心房細動手術の最近の動向, 第 9 回 湘南アブレーション・コミッティー, 2009, 7
51. 新田 隆. 不整脈の外科治療, 第 2 回 北総循環器フォーラム, 2009, 7
52. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 14 回 小杉循環器 FORUM, 2009, 6
53. 新田 隆. 心房細動手術後の不整脈に対する周術期対策, 兵庫医科大学特別講演会, 2009, 6

54. 新田 隆. 心房細動手術のコツと落とし穴. 信州大学講演会, 2009, 4
55. 新田 隆. 心房細動手術の最近の動向, 第 4 回 福岡冠疾患内科外科ジョイントフォーラム, 2009, 2
56. 新田 隆. 心臓手術後心房細動の機序と治療, 第 3 回 心臓外科 cutting edge forum, 2008, 11
57. 新田 隆. 不整脈の外科治療. 阪神心臓弁膜症シンポジウム, 2008, 10
58. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 75 回 岐阜循環器疾患研究会, 2008, 7
59. 新田 隆. 心房細動の外科治療:次世代のアブレーションデバイス, 次世代のアブレーションデバイス講演会, 2008, 7
60. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 阪神心臓弁膜症シンポジウム, 2007, 10
61. 新田 隆. 新任教授特別講演:不整脈の外科治療, 第 75 回 日本医科大学医学会総会, 2007, 9
62. 新田 隆. 不整脈の最先端治療. 相澤病院心臓病センター5 周年記念講演, 2007, 7
63. 新田 隆. 特別企画1:不整脈の非薬物治療ガイドライン改訂の概説:外科治療,第 22 回 日本不整脈学会, 2007, 6
64. 新田 隆. 心房細動に対する多角的治療戦略:進歩する心房細動手術, 第 65 回 東京心臓の会, 2007, 6
65. 新田 隆. 心房細動手術における次世代のアブレーションデバイス, 第 50 回 関西胸部外科学会, 2007, 6
66. 新田 隆. 心房細動手術における次世代のアブレーションデバイス, 第 37 回 日本心臓血管外科学会総会. 2007, 2
67. 新田 隆. 心房細動の最近の治療, 第 5 回 三鷹診連携会, 2006, 11
68. 新田 隆. 心臓血管手術後の心房細動:最近の動向, 宮城心臓血管外科不整脈治療懇話会, 2006, 11
69. 新田 隆. 心房細動の治療:最近の動向, 第 4 回 能登地域医療研究会学術講演会, 2006, 10
70. 新田 隆. 心房細動治療の最近の動向, 第 3 回 信州ライブデモンストレーション研究会, 2006, 9
71. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 17 回 滋賀手術手技研究会, 2006, 7
72. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 5 回 心臓病最新治療講演会, 2006, 4
73. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 三重胸部外科講演会, 2006, 1
74. 新田 隆. 心房細動外科治療の最前線 Techniques & Pitfalls, 九州大学講演会, 2005, 11
75. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 33 回 さが"circulation"シンポジウム, 2005, 7
76. 新田 隆. 心房細動への新たな外科的アプローチ, 第 21 回 日和山セミナー, 2005, 7
77. 新田 隆. 肺静脈反復性興奮と細動様伝導, 第 16 回 九州 EP 研究会, 2005, 4
78. 新田 隆. 心房細動の電気生理学的機序と外科治療, 第 5 回 北陸臨床不整脈カンファレンス, 2005, 3
79. 新田 隆. 心房細動の電気生理学的機序と外科治療, 第 44 回 大分カルジオロジー・ラウンド, 2005, 2
80. 新田 隆. 心房細動のマッピング所見と外科治療, 第 26 回慶應義塾大学医学部関連病院循環器研究会, 2005, 1
81. 新田 隆, 坂本俊一郎, 大森裕也, 宮城泰雄, 石井庸介, 菅野重人, 落 雅美, 清水一雄, 心房細動の電気生理学的機序ー術中マッピングの所見から, 第 4 回 NMS 不整脈カンファレンス, 2004, 12
82. 新田 隆. 不整脈の Downstream 治療ー肺静脈をターゲットとした心房細動治療の展開ー外科の立場から, 第 14 回 サンリズムシンポジウム, 2004, 12

83. 新田 隆. 外科的心房細動治療の展望. , 2004, 11
84. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 福井大学講演会, 2004, 11
85. Nitta T. Electrophysiologic Rationale Behind Minimally Invasive Surgery for Atrial Fibrillation, The 8th Japanese MICS & CTT. 2004, 10
86. 新田 隆. デイナーカンファランス「口より手が動くための外科サイエンス」:心房細動手術の落とし穴, CCT 2004 Surgical, 2004, 10
87. 新田 隆. 不整脈の外科治療, 第 4 回 長野心臓血管外科手術手技研究会, 2004, 9
88. 新田 隆. 心臓突然死一次予防における ICD の役割, 第 59 回 東京心臓の会, 2004, 6
89. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 10 回 山形心臓外科懇話会, 2004, 6
90. 新田 隆. 心房細動の治療:最近の動向. 会津医学会学術講演会, 2004, 3
91. 新田 隆, 他(8 名中 1 番目):プレナリーセッション:Map-guided Surgery for Atrial Fibrillation, 第 68 回 日本循環器学会学術集会, 2004, 3
92. 新田 隆. 心房細動に対する外科治療, 第 20 回 千葉循環器談話会, 2004, 2
93. 新田 隆. 心房細動発生機序、内科的・外科的治療の現況, 第 189 回 練馬内科医会, 2003, 12
94. 新田 隆. 外科マッピング最近の所見, 第 10 回 長久手不整脈勉強会, 2003, 11
95. 新田 隆. 心房細動の発生機序と内科的、外科的治療の現況, 第 296 回 東京保険医協会循環器研究会, 2003, 10
96. 新田 隆. 補助人工心臓の最近の動向. 千駄木脈管カンファランス, 2003, 9
97. 新田 隆. 心房細動の手術:最近の新しい展開, 第 5 回 瀬戸内循環器ディベートセミナー, 2003, 8
98. 新田 隆. 心房細動手術の新しい展開, 第 4 回 寒風山ハートクラブ研究集会, 2003, 5
99. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 7 回 虚血心と麻酔研究会, 2003, 1
100. 新田 隆. 心房細動の外科治療, 第 14 回 関東心臓手術手技研究会, 2002, 11
101. 新田 隆. 特別講演:心房細動の外科治療, 第 5 回 臨床不整脈・ペースメーカー研究会(鳥取県西部医師会、米子市), 2002, 7
102. 新田 隆. 特別講演:心房細動の外科治療, 第 13 回 九州不整脈研究会, 2002, 7
103. 新田 隆. 心房細動の治療には外科治療が最適である, 第 12 回 鎌倉循環器フォーラム, 2002, 7
104. 新田 隆. 心房細動の外科治療. 千葉県循環器病センター学術講演会, 2002, 3
105. 新田 隆. 弁膜疾患に合併する慢性心房細動の機序, 新横浜不整脈シンポジウム, 2001, 11
106. 新田 隆. 心房細動の外科的治療, 第 22 回 信州循環器セミナー, 2001, 10
107. 新田 隆. 心房細動手術の現況と将来の展望, 第 7 回 北海道不整脈談話会, 2001, 2
108. 新田 隆. 心房細動の術中マッピング, 第 7 回長手久不整脈勉強会, 2000, 11
109. 新田 隆. 心房細動手術の現況と将来の展望, 佐賀不整脈を勉強する会, 2000, 6
110. 新田 隆. 特別講演:心室頻拍の非薬物治療, 第 23 回 神奈川心臓ペーシング電気生理研究会, 2000, 2
111. 新田 隆. 頻脈性不整脈に対する非薬物治療の現況, 第 1 回 心臓病同好会学術講演会, 1999, 7
112. 新田 隆. 心房細動の興奮伝播:256 チャンネル 3 次元動的マッピングによる検討, 新潟不整脈外科フォーラム 99, 1999, 3

113. 新田 隆. 心房細動に対する新しい手術:Radial Incision Approach,第 18 回 心機能研究会, 1999, 1
114. 新田 隆. 心房細動に対する新しい手術:Radial Approach, 第 12 回 赤城循環器フォーラム, 1999, 1
115. 新田 隆. 海外留学者講演:Repolarization Dynamics Assessed by Activation-recovery Interval Mapping During Initiation of Reentrant Ventricular Tachycardia, 第 66 回 日本医科大学医学会総会, 1998, 9
116. 新田 隆. 心房細動に対する新しい手術:Radial Approach, 榊原記念病院講演会, 1998, 4
117. 新田 隆, 他(8名中 1 番目):心房細動に対する新しい手術術式:Radial Approach, 第 94 回 日本医科大学医学会例会, 1998, 2
118. 新田 隆. 心房細動に対する新しい手術術式:Radial Approach, 新潟不整脈外科フォーラム 98, 1998, 2
119. 新田 隆. Distribution mapping of the time intervals after entrainment:心室頻拍のリエントリー回路に対するマッピング, 新潟不整脈外科フォーラム, 1994. 11
120. 新田 隆. (海外留学者講演)リエントリー性心室頻拍の機序, 第 62 回 日本医科大学医学会総会, 1994.9
121. 師田哲郎. 左開胸・超低体温循環停止下の遠位弓部大動脈置換術第 18 回日本 Advanced Heart & Vascular Surgery/OPCAB 研究会 Video Live, 2014
122. 師田哲郎. 大動脈瘤・大動脈解離ガイドライン 2011 年版 改訂のポイント. 東京都急性大動脈スーパーネットワーク 特別講演, 2014
123. 師田哲郎. 大動脈外科 ―最近の進歩とこれからの展望―. 第 81 回日本医科大学医学会総会 臨床教授特別講演, 2013
124. 師田哲郎. IMH と PAU の概念と意義を再考する. 第 1 回とかち帯広ハートセミナー Meet the experts of aortic surgery, 2013
125. 師田哲郎. 大動脈外科 ―その守備範囲と専門性―. 第 1 回日本医科大学大動脈瘤カンファレンス講演会, 2013
126. 師田哲郎, 山内治雄, 安藤政彦. 大動脈瘤・大動脈解離:診断から治療まで ―IMH と PAU の温故知新一. 第 32 回日本画像医学会 CRP コラボレーション 教育講演, 2013
127. 師田哲郎. 大動脈弁輪拡張症の外科治療 ―自己弁温存術式を中心に―. 第 1 回十勝生活習慣病心疾患講演会 特別講演, 2012
128. 師田哲郎. Valve-sparing aortic root replacement. 第 2 回 JLL 大動脈外科セミナー 教育講演, 2011
129. 師田哲郎, 縄田寛, 竹谷剛, 小野稔, 高本眞一. Marfan 外来設立による診療科横断的診療体制. 第 111 回日本外科学会定期学術集会(紙上開催) ワークショップ, 2011
130. 師田哲郎, 竹谷剛, 縄田寛, 小前兵衛, 小野稔. 弓部大動脈全置換術 ―手技の tips―. 第 72 回日本臨床外科学会総会 ビデオ手術手技, 2010
131. 師田哲郎. 大動脈基部置換術. 第 11 回多摩川フォーラム 特別講演, 2010
132. 師田哲郎. MDCT による Reimplantation 法の Valsalva 形態評価. 第 63 回日本胸部外科学会定期学術集会 優秀演題指定討論者, 2010
133. 師田哲郎. 「胸部大動脈瘤手術の基本と up to date」 基部再建. 第 53 回 関西胸部外科学会学術集会 教育シンポジウム, 2010
134. 師田哲郎, 竹谷剛, 山本哲史, 川島大, 高本眞一. 大動脈弓部形成異常の 3 症例. 第 16 回 大動脈瘤シンポジウム, 2009
135. 師田哲郎, 高本眞一, 縄田寛, 小野稔, 竹谷剛. 大動脈基部置換術 ―自己弁温存術式を中心に―. 第 109 回 日本外科学会定期学術集会 ビデオワークショップ, 2009
136. 師田哲郎, 高本眞一, 小野稔, 縄田寛. Valve-sparing aortic root replacement ―State of the art, current results, and what is next? ―. 第 56 回日本心臓病学会学術集会 モーニングセミナー, 2008
137. 師田哲郎, 高本眞一, 山本哲史, 縄田寛, 小野稔. 左開胸・一期的遠位弓部～下行大動脈全置換術の成績. 第 35 回日本血管外科学会総会 ビデオシンポジウム, 2007

138. 師田哲郎. 心臓血管外科手術の基礎知識 ―ドレイン・止血剤使用の実際―. ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 社員トレーニング講演, 2007
139. 師田哲郎, 高本眞一, 小野稔, 本村昇, 大野貴之. 急性大動脈解離の治療戦略 ―malperfusion および A 型 closing type の取り扱いに関して―. 第 47 回日本脈管学会総会 シンポジウム, 2006
140. 師田哲郎, 高本眞一, 小野稔, 本村昇, 山本哲史. 心臓大血管における感染性疾患に対する治療戦略 ―凍結保存同種組織の臨床使用成績―. 第 59 回日本胸部外科学会定期学術集会 シンポジウム, 2006
141. 師田哲郎. Expanding horizons in Aortic Surgery. 第 3 回せとうち心臓血管外科セミナー 特別講演, 2006
142. 師田哲郎. 大動脈疾患治療は手術かステントグラフトか ―”cut & saw surgeon”の立場から―. 第 46 回日本脈管学会総会 徹底討論 9 Keynote Lecture, 2005
143. 師田哲郎, 高本眞一, 久木基至, 北村律, 小野稔. MRSA 膿瘍を伴う上行大動脈人工血管感染に対し、ホモグラフトによる再置換術を施行し救命し得た 1 例. 第 33 回日本血管外科学会 パネルディスカッション, 2005
144. 師田哲郎, 高本眞一, 小塚裕, 小野稔, 柴田講. 自己弁温存大動脈基部置換術の現状と未来 ―中期成績からみた治療方針の選択―. 第 51 回日本心臓病学会学術集会 パネルディスカッション, 2003
145. 師田哲郎, 高本眞一, 小野稔, 本村昇, 村上新. 大動脈弁輪拡張症に対する大動脈弁温存手術の工夫. 第 33 回日本心臓血管外科学会学術総会 ビデオシンポジウム, 2003
146. 師田哲郎, 高本眞一, 小野稔, 本村昇. Extended replacement of the aorta through a left thoracotomy.. 第 17 回心臓血管ウインターセミナー Meet the expert, 2003
147. 師田哲郎, 高本眞一, 小野稔, 二宮幹雄, 小塚裕. 高齢者の心臓手術をめぐる諸問題. 第 50 回日本心臓病学会学術集会 パネルディスカッション, 2002
148. 師田哲郎, 安藤太三, 田鎖治, 高橋徹, 花房雄治, 他 4 名. 腹部臓器分枝動脈瘤 12 例の経験. 第 28 回血管外科学会総会 ビデオシンポジウム2, 2000
149. 師田哲郎, 高本眞一, 安藤太三, 大北裕, 八巻文貴, 他 1 名. 広範囲胸腹部大動脈瘤手術における超低体温法の応用. 日本胸部外科学会 第 39 回関西地方会 シンポジウム, 1996
150. 師田哲郎. 心・大血管外科における画像診断. 日本胸部外科学会 第 40 回卒後教育セミナー, 1995
151. 石井庸介. 術後不整脈の機序とマネージメント. 第 5 回 Cardiovascular Meeting. Tokyo. June 2012.
152. 石井庸介. 術後心房細動の機序とマネージメント. 心臓外科 cutting edge forum, Nogoya Univ. October 2010.
153. 石井庸介. 外科用アブレーションデバイスを用いた心房細動手術と術後不整脈. 第 20 回寒風山ハートクラブ研究会. Akita Univ. July 2010.
154. 石井 庸介, 新田 隆, 坂本 俊一郎, 仁科 大, 川瀬 康裕, 落 雅美, 別所 竜蔵, 清水 一雄. 外科用アブレーションデバイスを使用した心房細動手術は有効か? 第 10 回葉山ハートセミナー. Hayama, March 2010.
155. 石井庸介. 先天性心疾患術後 IART は予防できるか? ―心房切開線峡部の伝導特性の解明から. 第 18 回日本 Pediatric Intervention Cardiology 研究会学術集会. Fukuoka, Jan 2007.
156. 坂本俊一郎 不整脈外科治療における電気生理学 Heian(Heart rhythm interdisciplinary Association) Forum 2012 2012.11